

隔月発行

リ：ジュウ

2020.11 Vol.27

Re:Juu



古民家リフォーム

柳川の暮らしをさらに快適にするためのリフォームマガジン
「住(じゅう)」に「Re:(ついて)」ちょっとした情報をお届けいたします。

100年前の手仕事に出逢う

Re:Jru

今回は古民家リフォームについてのお話になります。「古民家」というと、築五〇年で伝統構法で建てられたものを言いますが、今回ご紹介させていたくのは、現在の地に移築されて五〇年。その前は、別の地で養蚕家として五〇年使用されていた建物で、合わせて一〇〇年になる建築物です。

伝統構法とは、「木組み」「土壁」「石場建て(基礎において、石の上に直接柱を置く)」が施されている建物のこと。特に木組みに使われている木材は、古ければ古いほど、非常に印象的で趣深いものがあります。

柱と柱をつなぐ「梁(はり)」も動きがあつて印象的です。諸説ありますが、弓のように張っていることから「はり」と言われるようになったとも言われています。



「梁」は、建物の中でも重要な部分の一つでもあります。柱と柱をつなぐ役目だけではなく、水平方向に対する揺れに耐えたり、建物上部からの重さに耐えたり、また床の強度にも梁の役割が大きく関係しています。

養蚕をされていた家は、蚕を保護するためにも丈夫に作られていたでしょう。一〇〇年経っても立派な梁と柱。それを黒く塗らせていただき、白い内壁とで落ち着いた空間を創り出すことが出来ました。

現在では、在来工法と言われ、木組みには金物を使い、柱や梁は見えないように隠され、基礎は、石ではなくコンクリートの上に柱を置くのが主流ですが、一〇〇年前の大先輩大工の丁寧な手仕事を目の当たりにできたのは、私にとって大きな宝物となりました。



外廻り



内廻り



水廻り



窓廻り



エクステリア



オール電化



バリアフリー



建物

住まいについてのご相談など、遠慮なくお問い合わせください。

TEL 0944-63-7096

携帯 090-8669-7951

〒832-0825

福岡県柳川市三橋町江曲 206-1
HP: reform-nakamura.com



中村建設

ポイント貯めて楽しむ「やなぼ」カードがご利用いただけます。